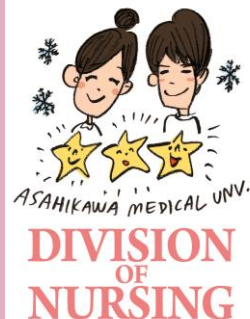


4階西ナースステーション

診療科：小児科・思春期科

病床数：44床

看護の特徴と病棟PR



- 小児総合医療センターであり、道北・道東における中核病院として機能しています。造血幹細胞移植や生体肝移植なども実施しており、専門性の高い看護を実践しています。
- 複数の診療科が混合し、様々な疾患・発達段階の子供達が入院しています。看護の対象は広範囲ですが、子供また家族のニーズを充足できるように医師をはじめ、理学/作業/言語療法士・薬剤師・医療ソーシャルワーカーなど多職種が協働しながら、関わっています。また、保育士、院内学級とも協働し、子供達の成長・発達を促すとともに社会性の醸成や入院生活の中にも「学び」「楽しみ」のもてる療養環境を提供しています。

